

第37回宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 概要

日時 令和2年12月28日（月）
午前9時00分から10時00分まで
会場 本庁舎4F 災害対策本部室

<出席者>

- (本部員) 市長、両副市長、総務部長、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、会計管理者、議会事務局長、教育部長
- (その他) 総務課長、財政課長、税務課長、企画課長、秘書課長、田老総合事務所長、新里総合事務所長、川井総合事務所長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長、こども課長、健康課長、産業支援センター所長、観光課長、経営課長、消防対策課長、生涯学習課長、文化課長、広域行政組合事務局長
- (事務局) 危機管理課長、危機管理課防災係長

1 開会

2 挨拶

- ・成人式に関して市民の方々、特に事業者の方々にはコロナウイルス感染者が多い地域から新成人の方々が多く来ることを不安視している。市ではこれまで子供たちをどのようにして感染しないようにするかを検討してきたが、市民はじめ事業者等の受け入れる側の不安を受け止めることが不足していたと反省している。しかし、まだ2週間ほど時間があるため子供達にもより感染予防の注意喚起を実施する。また、市内の事業者、特に美容室や着付け先、飲食店にも予防対策を実施した受け入れ態勢を整備してほしい。現在の感染状況は、岩手県では内陸を中心に盛岡及び一関に出ている状況。その他はないため、感染者を出さないように対策を実施していきたい。

3 協議・報告

(1) 各部の活動状況報告

■教育委員会

- ・新成人に対する注意喚起
 - 検温・健康チェックの呼びかけ、大人数での会食等感染リスクの高まる行動をしないよう呼びかけ。年明けに健康状態のチェックリストを同封した啓発文書を発送。
- ・参加者等の把握
 - 出席は事前申込制とし、新成人以外（家族等）の入場は不可とする。会場内の座席は間隔を空ける。

- ・ 式典の時間短縮等
 - アトラクションはなし、全体記念撮影は行わない等式典の時間短縮と声を出す機会を減らすことで感染リスクを低減する。主催者や来賓等の参加者も縮小。
- ・ 入場時
 - 風邪の症状がある、体調不良の場合は参加を見合わせるよう呼びかけ。検温の実施、会場内ではマスクの着用、手指消毒の徹底等。
- ・ 式典中及び終了後
 - 式典中はマイクの消毒を行い、飛沫感染予防を行う。式典終了後は会場内や出口付近に留まらず、速やかに退出するよう呼びかけ等。
- ・ 会場外
 - 市民文化会館の外等においても、会話や写真撮影は短時間で密集を避けるよう呼びかけ。
- ・ 成人式当日
 - 酒気を帯びている、大声で騒ぐなどを行わないよう呼びかけ。
- ・ 成人式終了後
 - 2週間以内に発症の場合は、主催者に報告するよう通知。成人式終了後の同窓会等、大人数での会食は控えるよう呼びかけ。
- ・ その他
 - 成人式の模様は、宮古市公式 YouTube チャンネルにてライブ配信（市民交流センター 1F 交流プラザでも上映）。みやこ宿泊割は成人式出席者も対象になることを情報提供。報道は県内の報道機関のみとする。

4 その他

5 閉 会